

岩手県 軽米町議会
議会だより

かるまい

No. 230

令和4年8月9日発行



主な内容

📁 特集【6月定例会】

📁 プレミアム付き商品券 2

📁 6月定例会 6月定例会の概要 4

📁 6月定例会 一般質問に6人登壇 7

📁 インタビュー「かるまい町に住んでみて」 16

今回の表紙は 背中渡り競争

軽米中学校体育祭で3学年種目の背中渡り競争が行われました。背中渡り競争は一人の乗り手が、馬跳びの土台のような姿勢になった仲間たちの背中を走っていきます。背中を踏まれた人は、すぐに走ってまた土台を作り乗り手をゴールさせます。男女関係なくチームで協力して取り組んでいました。



起で に期待

町内での消費喚 経済波及効果



市日の商店街

【特集】プレミアム付き商品券 当初予算に続き6600セット補正

6月定例会(第30回定例会)は、6月2日から10日までの9日間の会期で開催。新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金の活用や住民税非課税世帯等給付
金、子育て世帯生活支援特別給付金等の一般会計補正予
算(第2号)のほか、ライオンセンター整備事業を追加す
る過疎地域持続的発展計画の変更、個人情報保護条例の
一部改正、スクールバス購入に係る財産取得など、全4
議案すべてを全会一致で可決しました。

商品券はすべて完売

プレミアム付き商品券は、当初予算に続き千円券2枚を6600セットと印刷経費含めて1500万円を予算計上しました。町内での消費を喚起して、事業者等の売上げに寄与

で発行している分はすべて完売しており、町外への流出も抑えられ、効果も出ているようです。

500円券が必要では

議会では「千円券のほかには500円券も

ています。町では、500円券の発行につ

あった方がよいのではないかと要望が毎回議論になります。二戸市や九戸村では、食事券として500円券を販売し

いては、取扱店や商工会に情報提供しているが、事務量が増えるという意見もあり、今後の検討課題となっております。

〈他市町の取組み〉

二戸市では1セット7千円分を5千円で、一戸町では1万円の購入で1万4千円分の商品券、西和賀町では1セット千円券7枚、500円券12枚の

1万2千円分を1万円で販売しています。二戸市と一戸町は40%、西和賀町は30%、軽米町は20%のプレミアム付き商品券となっております。

に、影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を図るための経済対策です。臨時交付金はコロナ対応のための取り組みであり、原則は地方公共団体が自由に使うことができます。今年度の国からの配分額は1億1905万円です。町では当初予算で4933万円、6月補正予算で1億1618万円を予算化し、実施計画に準じた事業を行います。

ぎかいの視点

競争意識で消費喚起を
→小規模商店等の存続も重要

町では、コロナ対応交付金を活用し、20%のプレミアム付き商品券を商工会に補助していますが、30~50%のプレミアム付き商品券を販売している市町村もあり、本町でも競争意識を持って、地元消費喚起を促進してほしいものです。「日常の買い物や食堂等で使える500円券があった方がよい」という声もあります。地域での買い物は、住民コミュニケーションの場としても貴重であり、小規模商店等の存続も重要課題として考えなければなりません。



市日でにぎわっている様子

補正予算

一般会計予算を **4 億 4,014 万円** 増額

プレミアム付き商品券発行事業（第 2 弾）

地域経済の波及効果を図る

軽米町商工会補助金 **1,500 万円**

町内における消費を喚起して、事業者の売上げの向上、経済の波及効果を図るため、20%のプレミアム付き商品券の発行に要する経費を補助する。今回の補正予算での商品券発行は 10 月の予定である。

千円券だけでなく 500 円券も実施できないのか。事業を実施しての成果をどう捉えているのか。

500 円券の実施により、取扱う枚数が多くなると事務量も増えるということで、取扱い店ではできれば千円券が良いという全体的な意見である。販売した分がすぐに完売している状況のため、商店街の活性化や町外への買い物客の流出も抑えるというような効果が期待できる。



にぎわいをみせる商店街

消防団活動感染症防止対策事業

非常備消防費 **232 万円**

消防団員の諸活動における感染症防止対策を行うことで、隊員の感染リスクを低減する。

消防費で感染症防止対策用品を購入しているが、分団に配布するものなのか。また抗原検査キットは期限があるようですので無駄にならないよう使用してください。

各分団にマスクは 2000 枚、非接触体温計は 1 セット、消毒用スプレーは 3 本ずつ配布する。また団員の感染症状況把握の迅速化を図るため、抗原検査キットを積極的に活用していきたい。



感染症防止対策用品

感染症対策スクールサポート支援員配置事業

職員人件費 **408 万円**

町立小中学校内におけるウイルス感染症対策強化及びコロナ対応で増加した教諭の負担軽減のため、校内の除菌作業・事務補助等を行うスクールサポート支援員を配置する。

支援員は 1 日 6 時間の勤務となっております。生徒が帰った後に消毒等を実施しなければならないため支援員の勤務の時間帯によっては先生達の負担があまり減らないのではないかと。

消毒作業のみをやっているわけではなく、先生方の補助といった部分も支援している。応募する際の条件でも時間を決めて募集しますので、条件に合った方をその学校に配置して補助している。

地域の魅力磨き上げ事業

雪谷川ダムフォリストパーク・軽米管理運営費 **42 万円**

新型コロナウイルス感染症の収束を見据えて、チューリップフェスティバルの継続開催のためサウザントステージの改修を行う。

改修するにあたって年間を通して月一程度でステージを使用したイベントを考える必要があるのではないかと。

ステージの開催に向けて椅子を修繕するので何かしらのイベントを検討して、集客や交流人口の拡大に努めたい。



サウザントステージ

音響設備整備事業

体育施設音響機器購入費 **180 万円**

移動式音響機器購入費 **45 万円**

町民体育館及びハートフルスポーツランド等に音響設備を整備することで、コロナ禍における 3 密を避けたイベント運営を実施する。

音響設備はハートフルスポーツランドのどこに導入予定か。また移動式音響機器は一日に数団体へ貸せるものなのか。使用する側に指導を徹底して管理を適切に行ってほしい。

ハートフルスポーツランドのパークゴルフ場に設置予定となっている。移動式音響機器は現在 1 セットの導入予定となっており、小さいイベント等であれば対応できる。

第30回定例会 6人が登壇 一般質問

一般質問とは
 ・定例会に限り、町政全般に関して質問できます
 ・質問項目はあらかじめ事前の通告が必要です
 ・質問者の順番は通告した順番で行われます
 ・同一項目についての再質問は2回までできます
 ・時間の制限はありません

町の観光施設

- ・中高一貫教育の成果と課題、軽米高校へのさらなる支援
- ・交流駅医療廃棄物費用負担の弁護士との交渉経過



公職選挙法の改正 にぎわい創出 ハートフルスポーツランド のトイレの新設

- ・認定こども園
- ・雪谷川の河川敷の桜の木



観光振興とイベントの開催 職員体制と町政運営

- ・軽米高等学校と軽高生に対する支援
- ・新型コロナウイルス感染症対策



町議会HP
QRコード



掲載している質問・回答は要約されています。全文は町議会ホームページにて公開しておりますので、ご覧ください。

審査

《6月定例会》

採決結果を紹介

番号等	案件内容	本会議の採決結果
議案①	過疎地域持続的発展計画の変更に関し議決を求めることについて 〔ライスセンタを整備するため変更〕	可決 (全員賛成)
議案②	個人情報保護条例の一部を改正する条例 〔デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律による行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律の廃止〕	
議案③	一般会計補正予算(第2号) 〔4億4,014万2,000円増額し、総額81億1,638万1,000円に〕	
議案④	財産の取得に関し議決を求めることについて 〔軽米中学校の生徒の通学のためスクールバスを購入〕	
請願陳情⑬	令和4年度の水田活用の直接支払交付金の見直しに関する請願	採択 (全員賛成)
請願陳情⑭	「水田活用の直接支払交付金」の見直しの中止を求める請願	継続審査
発議案①	令和4年度の水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書	可決 (全員賛成)
	産業建設常任委員会の閉会中の継続審査 〔請願陳情⑭の継続審査〕	
	総務教育民生常任委員会の閉会中の継続審査	
	人口減少・少子化対策調査特別委員会の閉会中の継続調査	
	委員会の閉会中の継続調査	

請願・陳情

【請願陳情第13号】

*件名：令和4年度の水田活用の直接支払交付金の見直しに関する請願

*要旨：生産者が意欲を持って作付し、将来にわたり安定的な営農・農地の維持が展望できるように現場の課題を十分に検証したうえで制度設計ができるよう要望する。

*請願者：新岩手農業協同組合
代表理事組合長 畑中 新吉

*紹介議員：西館徳松、上山誠

意見書を提出

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、農林水産大臣

4月27日 第29回臨時会

第29回臨時会は4月27日に開催され、専決処分承認と一般会計補正予算(第1号)の計2件が提案されました。新岩手農業協同組合が進めるライスセンター整備事業に係る強い農業づくり総合支援交付金の財源とするため、過疎対策事業債の借入限度額を4,220万円増額するものです。ライスセンター建設の負担割合は軽米町、二戸市、九戸村の取扱数量で決められています。提案された議案2件すべてについて可決しました。



なかむら まさし
中村 正志

軽米高校へのさらなる支援

問 1クラス減の危機的状況

教育長 進路実績や生徒指導の成果は大きい

【問】 今年の軽米高校の入学者は38人、初めて40人を切った。2年連続で40人を切ると1クラス減になるという。この危機的状況について伺う。
【教育長】 連携型中高一貫教育の実施から21年経過。今年の軽米中からの入学率は49%だったが昨年は69%、一昨年は59%とその年度の進路の多様化等が増減数に表れている。軽米高校は、小規模高校ながら進路実績や生徒指導等大きな成果を上げており、町にとっても軽米高校の存在は大きいものがある。
【問】 少子化の中、2クラス維持のため全国どこからでも入学できる体制づくりに転換してはどうか。
【教育長】 全国公募については、あたかも親



軽米高校1日総合大学の授業風景

かるまい交流駅の進捗状況は

【問】 かるまい交流駅建設工事は来年7月に完成予定だが、現在の進捗状況はどうか。
【町長】 現在1階建屋の工事が完了し、2階部分の鉄筋、型枠、コンクリート打設工事を施工中。6月下旬から建具工事に着手予定で、現在の進捗率は30%で今年度末80%完成を目指している。
【問】 岩手県に費用負担をお願いすることで、弁護士協議となっているがその後の経過について伺う。
【町長】 法律的知識のある弁護士を代理人として法的通知文書の作成及び協議の代行を依頼しているところであ



来年3月には80%完成を目指している

り、これまでに2回の文書のやり取りを行っているが、回答はいずれも合意できる内容ではなく、今後の対応について現在、弁護士等と協議、検討中である。今後の対応が決まり次第説明し、県医師局から費用負担を受け入れて頂くために誠心誠意努力していきたい。

問 弁護士協議の経過は合意できる回答ではない



かみやま まこと
上山 誠

多様な交流が生まれる魅力あるまちづくり

問 町の観光施設の状況は

町長 交流人口の拡大に向けた取り組み



チューリップフェスティバルの様子

【問】 町の観光施設の現在の利用状況についてはどのようになっているのか。
【町長】 雪谷川ダムフォリストパーク・軽米は感染症対策により令和2年度はチューリップフェスティバルを中止した。令和2年度入場者は2332人、令和3年度はチューリップフェスティバルを開催したことに伴い来場者は2万4284人であった。今年度はフェスティバル期間中だけで2万7037人が来場。ミレットパークは令和2年度4849人、令和3年度4047人と家族連れを中心としたコテージの宿泊利用が多く感染症の影響はないものと考えている。ミル・みるハウスは令和2年度6万8664人、令和3年度8万5648人と増加傾向である。軽米町物産交流館は令和2年度7629人、令和3年度8817人で感染症の影響は見られず横ばいである。ハートフルスポーツランドは令和2年度1万6270人、令和3年度1万8016人と1割増である。歴史民俗資料館は令和2年度181人、令和3年度406人と約2倍で長倉一遺跡企画展の影響と考えられる。
【問】 町の観光施設は交流人口の拡大に向けた取り組みはどうか。
【町長】 雪谷川ダムフォリストパーク・軽米はチューリップ終了後の来場者の拡大を図るため、平成23年頃からアジサイ園の拡大を図り、令和2年から移植や肥培管理を行い、約40品種5000本のアジサイロードの整備を行った。ミレットパークは山内西・東



ミル・みるハウス

【問】 町として交流人口の拡大に向けた施設環境整備状況はどのようになっているのか。
【町長】 雪谷川ダムフォリストパーク・軽米はチューリップ終了後の来場者の拡大を図るため、平成23年頃からアジサイ園の拡大を図り、令和2年から移植や肥培管理を行い、約40品種5000本のアジサイロードの整備を行った。ミレットパークは山内西・東

ソーラーが展望できるソーラー館を令和2年4月にオープンし、敷地内には多くの桜が植樹されている。計画的に手入れを進め春から秋まで楽しめる施設になるよう取り組んでいる。ミル・みるハウスはリニューアルと原則毎日営業としたことで来場者が増加傾向である。軽米町物産交流館は特産品とバス停があることで、待合所や商店街の買い物客の休憩所となっており、情報発信の場として来場者の増加に向け取り組みたい。全ての施設を最大限に活用し交流人口の拡大が求められる中で施設の適正な維持管理を図り、創意工夫を重ね、魅力的な観光施設やイベント開催を進め、交流人口の増加に繋げたい。



やまもと ゆきお
山本 幸男



公職選挙法の改正

問 候補者への支援策を

町長 選挙における立候補の環境改善を図る

問 選挙候補者の支援策について町の予算から支出されることとなるが、町民への説明や宣伝方法はどのように行うのか。

町長 公費負担の対象は選挙運動用自動車の使用、ポスター及びビラの作成に係る経費となっており、今後開催する予定の各選挙の立候補予定者説明会において、上限となる単価や数量、公費負担限度額などのほか、申請に必要な書類等についても、説明を行いたい。

にぎわい創出

問 尊坊線の道路の改良は

町長 現状は地形的制約により道路改良は困難

問 町の観光資源であるフォリスパークへ来場者が行きやすいように尊坊線を改良してはどうか。

町長 小軽米地区の相生橋からフォリストパークまでは、砂利道で当該区間の改良により、町の観光資源であるフォリスパークへのアクセスが良くなる案は有効でありますが、改良にあたり地形的な制約から多くの課題があり、技術的、財政的にも現状での道路改良は困難である。

問 町のにぎわい創出のために市への支援が必要であると考えらるがどうか。

町長 出店者は自主的な商売として行っており行政の課題として捉えておらず、支援は現在検討していない。

ハートフルスポーツランド

問 管理棟周辺にトイレの新設は

町長 設置希望があった場合対応したい

問 ハートフルスポーツランドの管理棟周辺にトイレが欲しいと町民の声が多く検討してはどうか。

町長 トイレが離れたっており、不便であるところは多目的広場と思

われるが、改修増設については多額の費用負担が発生するため、景観・排水等の関係から現在のところ設置は検討していないが、状況に応じて対応していきたい。



グラウンドゴルフを楽しむ様子



たむら せつ
田村 せつ

花のまち軽米こども園

問 認定こども園の保育内容は

町長 段階的な発達過程を見通したカリキュラム

問 新カリキュラム、教育と保育の両方を取り入れた保育内容となり、保護者が働いていなくても誰でも入園できる保育所型のこども園として運営されていると捉えていいのかが伺う。

町長 こども園では保育指針に基づき就学前の発達過程を見通したカリキュラムにより保育に取り組んでいる。3歳以上の子供については保護者が保育に欠ける事情がなくても預けることができる



元気に遊ぶ園児達

問 旧軽米幼稚園は分園として活用していくとのことだったがどのように活用しているのか。

町長 年長児対象に軽米幼稚園で行っていたお茶会やボール遊びを続けて行っている。今後、放課後児童クラブの場としての利用も検討している。

雪谷川の河川敷の桜の木

問 てんぐ巣病への対策

町長 関係機関の協力を得て管理

問 雪谷川の河川敷に植樹された桜の木がてんぐ巣病に悩んでいる。町として対策等どのように考えているのか。

町長 雪谷川の河川敷の桜は、平成11年の豪雨により甚大な被害を受け、災害復興により整備された河川敷に復興の希望として、要望があり町民の皆様方と一緒に桜を植樹し20年ほど経過しており、今では復興した町の象徴ともなっている。ご指摘のありました、てんぐ巣病に感染した桜の枝の除去は、病巣部を切除することが有効と考えられる。当面は、交通量の多い町道の通行に支障のある主な区



間の除去を検討し、引き続き町の対象となるよう、関係機関の意見を聞きながら、協働のまちづくりの観点からも、これまでと同様に川を守る会や各行政区の協力をお願いしながら管理していくことを検討したい。



えさしか しずこ
江刺家 静子

軽米高等学校と軽高生に対する支援

問 保護者への負担軽減が必要では

町長 新しい支援に対して高校と協議したい



通学用スクールバス

問 高校入学時の必要経費は24万円程度である。保護者の負担軽減として通学補助と制服購入補助が必要ではないか。

町長 軽米高校は1学年2学級を継続して確保するために町外、特に八戸からの通学生を対象に、タクシー費用を助成している。また町に申請を出し、許可後に中学校の通学

用スクールバスへの高校生の混乗を行っている。提案があった新しい支援については、必要性や緊急度等総合的に勘案しながら、高校と協議したい。

問 高校入学生の中の「教育振興費」が令和3年度4万3700円、同窓会費2500円である。教育振興会の運営組織と町の軽米高校支援事業と同窓会の関係について伺う。

町長 町が事業費補助金を交付している団体は、岩手県立軽米高等学校教育振興会となる。入学時の保護者負担となる諸費用については教科書代、制服代等があるが、諸会費としては学校団体における要綱によって会費納入をいただいているものである。

観光振興とイベントの開催

問 今後のイベント開催は

町長 感染症対策を徹底したうえで開催予定



ちや たかし
茶屋 隆

問 ハートフルスポーツランドの芝桜が見るに忍びないため、再生させる計画はないのか。

町長 毎年芝桜植栽事業を行い、総面積約1万5500㎡、総本数7万本となりパークゴルフ場は芝桜によって埋め尽くされるほどであった。しかし地力低下等により、のり面に植栽している部分が欠落してきたことから植え替え等も行っているが生育が思わしくないので、今後は平場を中心に植栽を進めたい。

問 新型コロナウイルスの影響で、各種イベントが中止になっているが国の指針等も変わり緩和されているため今後に関してはコロナ対策に万全を期して開催すべきではないか。



美しく咲いていた頃のパークゴルフ場の芝桜

町長 コロナ禍において令和2・3年とイベントの中止を余儀なくされたが、今年度のイベントは感染症対策を徹底したうえで開催したい。また各種イベントを開催することで地域の活性化に向けた取り組みを図りたい。

新型コロナウイルス感染症の対策

問 県の給付金に上乗せ給付を

町長 今回は見送ったが十分検討したい



問 岩手県は新型コロナウィルス禍や物価高の影響を受ける子育て世帯への独自支援策として、児童手当を受給する世帯に子供一人当たり1万5000円を給付するとしている。当町も地方創生臨時交付金を活用し県の給付金に上乗せしてはどうか。

町長 いわて子育て

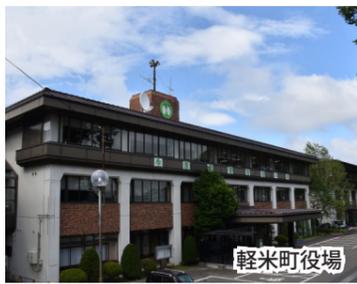
問 コロナウィルス禍や物価高の影響を受ける子育て世帯への独自支援策として、児童手当を受給する世帯に子供一人当たり1万5000円を給付するとしている。当町も地方創生臨時交付金を活用し県の給付金に上乗せしてはどうか。

町長 いわて子育て

職員体制と町政運営

問 副町長の選任は

町長 必要な時期がきたら選任したい



軽米町役場

問 職員体制がいびつな状態にあり、若い職員の教育が適正にできるのか心配される。またどのようなことを重点に考え、スムーズな業務運営を進めるのか。

町長 当町の職員の年齢構成は非常にいびつな構成であり将来に向けて同じような事態が生じないよう計画的な採用と年齢構成の平準化等を意識した採用に取り組んでいる。また若手職員の育成については資質の向上を図るため各種研修会に参加、受講させるとともに再任用職員を活用し、職場内における研修指導体制を確立している。

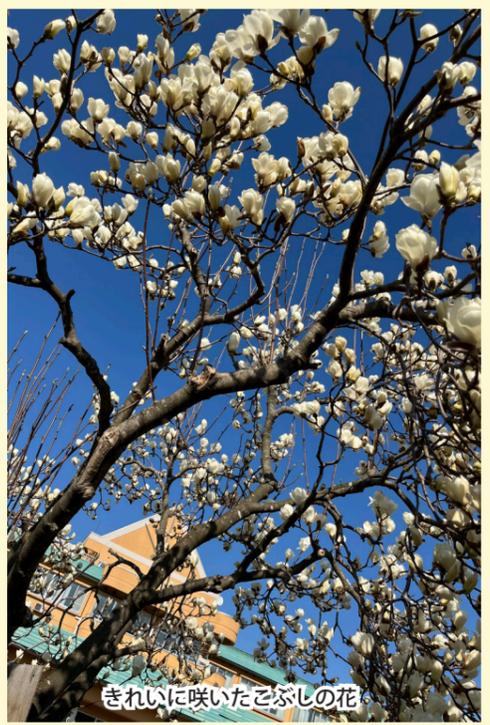
問 副町長の役割についてどのよう認識され、不在についてどのように考えているのか。

町長 国や県機関等の役割を減らしながら、できる限り在庁時間の確保に努めるとともに、総括課長等との情報共有や意見交換をより綿密に行い、町政のリーダーとして運営に努めている。必要な時期がきたら選任したいと考えている。

町政調査会の活動報告

軽米病院の美化活動

こぶしの花びらを清掃



きれいに咲いたこぶしの花

軽米町町政調査会（大村税会長）は5月7日に、県立軽米病院のこぶしの花びらの片付け作業を行いました。きれいなこぶしの花は評判ですが、咲き終えた後の散乱状態を解消するために毎年取り組んでいます。今年も町政調査会7人で、病院前駐車場周辺の清掃を実施し、県立軽米病院の景観美化に努めました。



咲き終えたこぶしの花びらを回収



駐車場周辺の清掃

まちの名所めぐり vol. ①

湧口倶楽部の事業内容

湧口倶楽部は5月〜10月の日曜日に、ミレットパークと隣接した釣堀での来園者の体験交流活動を中心に、各種地域イベントの参加や小学校や福祉施設等の校外活動への協力を通じた交流活動を行っている。地域の良さを知ってもらい自然に触れることの少ない子ども達に、軽米の自然の素晴らしさを実感してもらいながら、ミレットパーク来園者と体験交流活動を通じて地域おこしや地域の活性化を図っている。



遊具で遊ぶ子どもたち



家族で釣り堀を楽しむ様子



魚の手づかみコーナー



ピザの窯焼きも体験できる

我が家のアイドルを紹介します



マイファミリー vol.4



「仲良し3兄弟」

- 長男 がもう りく 蒲生 陸 くん [9歳]
- 次男 せな 聖七 くん [6歳]
- 三男 れお 蓮旺 くん [0歳]



がもう まさよし 父：蒲生 正義さん よしえ 母：由恵さん
 行政区：門前
 パパ・ママからの一言
「兄弟仲良く！元気に育ってね！！」

皆さんからの応募をお待ちしております

このコーナーの出演者を募集しています。応募はお近くの町議会議員への問い合わせか、議会事務局へのメールをお願いいたします。メールには、件名「マイファミリー応募」、氏名（親・子）、住所、電話番号、パパ・ママからの一言を記載し、写真（撮影を依頼する場合はその旨を記載）を添付しご応募ください。

応募先：gikai@town.karumai.iwate.jp

議会のはてな？ しくみを教えて！ ②8

ぎかいのかいさん 議会の解散

町民審判
 議会が解散すれば、新たに議員選挙を行い、主権者である町民に議会の議決が正しいか、町長の考えが正しいかの審判を仰ぎ、町民の意思に沿った方向で、町長と議会の対立の解消が図られます。

解散か、退職か
 議会が、町長の不信任議決を可決した場合、これに対し、町長がとるべき方法は、①議会を解散するか、②議決に従い退職するか、のいずれかです。

**不信任の首長
議会の解散**
 東京都のある市長は、議会による市長不信任決議の可決を受け、議会を解散しました。

かるまい町に住んでみて

町民インタビュー Vol. ⑳

はたなか みつのり
畑中 光則さん

青森県八戸市出身 (貝喰・40代)
妻・長女・次女・三女の5人家族



みお
長女・美緒さん

ゆかこ
妻・有香子さん

ゆな
次女・結奈さん

かほ
三女・佳結さん

結婚を機に軽米へ

観光施設の設置

☞ 軽米町で暮らすきっかけは？

転勤のある仕事で結婚を機に生活根拠地を決めました。将来の子育てを考えた時に妻の実家の近くが一番と考え、軽米町に家を建てました。軽米町がどこか分りませんでした。初めて町内勤務になった際に、地区の皆さんに大変温かく迎え入れていただいたのを今でも覚えています。

子育てしやすい町

☞ 子ども達の関心は？

子ども達が地域の神楽を週2回教わっています。少子化で地域の関わりが少なくなる中で、大変良い活動だと感じています。スポーツと違い勝ち負けにこだわらないところが他地区から来た者にとっては敷居が高くなくて親しみやすいと感じました。

☞ 町がもっと住みよくなるためには何が重要と思いますか？

町では観光地が少ないため、ソーラー発電などのグリーンエネルギーを活かした観光施設がほしいです。特に入浴施設、宿泊施設、アクティビティにつながる施設を設置し、ファミリー世代が活用できるようになったらうれしいです。またネット予約も実施することにより若い世代や全国からの利用者も増え町の活性化につながると思います。長期的とはいかないかもしれませんが、コロナ禍で高まるアウトドア志向や、町全体でソーラー事業に取り組んでいる今だからこそできると思います。

募集しています

このコーナーの出演者を募集しています。主に町外から軽米町にいられた方で、町への提言、思いなどをお寄せください。自薦・他薦は問いません。議会事務局又はお近くの町議会議員までお問い合わせください。

かるまい
議会だより

発行日 令和4年8月9日発行 (No. 230)
発行者 軽米町議会 議長 松浦 満雄
編集 議会報編集常任委員会
〒028-6302 岩手県九戸郡軽米町大字軽米 10-85
TEL 0195(46)2111 / FAX 0195(46)2335
URL <http://www.town.karumai.iwate.jp/>

議会報編集常任委員会

委員長 田村 せつ志
副委員長 中村 正誠
委員 上山 家静子
委員 江刺 幸男
委員 山本 幸隆
委員 茶屋

軽米町議会だよりはこちらから

